

Ⅱ 平成20年度の重点的な取り組み

1 教育委員会予算のポイント

総 括

- 1 19年度全国学力・学習状況調査結果から浮き彫りとなった全国最下位レベルにある中学校の学力問題への対策及びいじめ・暴力行為・不登校など生徒指導上の諸問題の解決に向けた中学校への集中的な支援
- 2 核家族化、地域のつながりの希薄化、経済的な格差の拡大などが加速し、教育課題の背景が複雑化する中で「教育を支える新しい仕組みづくり」の推進
- 3 少子化対策の一環として子育てしやすい環境づくりや子育てへの支援

項 目	20 年度	19 年度	増 減
教育委員会予算(一般会計)	89,541 百万円	90,717 百万円	△1,176 百万円(△1.3%)
高等学校等奨学金特別会計	471 百万円	520 百万円	△49 百万円(△9.4%)
土地取得事業特別会計	11 百万円	571 百万円	△560 百万円(△98.1%)

5つの基本政策に関する取り組み

平成 20 年度当初予算額〔平成 19 年度当初予算額(増減額)〕

教育の充実と子育て支援

① 教育の充実

～土佐の教育改革の更なる検証と、基礎学力の向上対策など本県が抱える教育課題に迅速に対応するため、教育委員会の体制を強化するとともに、課題を解決するための計画づくりに取り組む～

● 学力向上対策等に向けた支援計画の策定と効果的な施策の実施

- ・ 学力向上・いじめ問題等対策計画の策定 1,869 千円〔0 千円(新規)〕

⇒ 19 年度末までに土佐の教育改革の再検証の中間的な総括を行った上で、本年6月末までに同計画を策定する。その上で本格的な対策を今後の補正予算に計上。

- ・ 教育委員会の体制強化

中学校問題に対応するプロジェクトチームの設置

新たな職の設置も含めた学校組織の見直しの研究 401 千円〔0 千円(新規)〕

● 効果の認められる既存施策の継続的な実施

- ・ 到達度把握検査による学力定着状況の把握及び分析に基づく指導方法の改善(小 5:国語・算数 中1:国語・算数 中 2:国語・数学・英語) 9,562 千円〔10,278 千円(△716 千円)〕
- ・ 中学校数学科の授業力向上のための全教員(採用 11～25 年次)を対象とした研修の実施(H19～21) 1,035 千円〔1,049 千円(△14 千円)〕
- ・ 中学校 30 人学級研究校の拡大
- ・ 不登校やいじめを生じさせない学校づくりの実践研究 2,579 千円〔2,706 千円(△127 千円)〕
- ・ 管理職登用の工夫改善
- ・ 市町村教育委員会の広域化や小中学校再編への支援 313 千円〔390 千円(△77 千円)〕

● 国の教育施策に対応して各県が共通に取り組む施策の実施

- ・「学校改善支援プラン」に基づく実践研究や成果の普及 2,000 千円〔0 千円(新規)〕
- ・教育相談体制充実費 109,468 千円〔77,731 千円(+31,737 千円)〕
(スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる思春期の子どもたちへの支援)
 - ※ スクールカウンセラー(H19 71 校 → H20 101 校) 60,447 千円〔51,986 千円(+8,461 千円)〕
 - ※ スクールソーシャルワーカー(H20 14 市町村) 32,300 千円〔0 千円(新規)〕
- ・教員が子どもと向き合う時間を拡充するための非常勤講師の配置(30 人)
34,718 千円〔0 千円(新規)〕
- ・教育振興基本計画の策定 1,154 千円〔0 千円(新規)〕
- ・教育委員会の活動の自己点検・評価 72 千円〔0 千円(新規)〕
- ・教員免許更新制の導入や指導が不適切な教員の研修の改善 665 千円〔0 千円(新規)〕

② 次代を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくり

● 地域における子育て支援策の推進

- ・保育サービス促進事業費 274,780 千円〔258,087 千円(+16,693 千円)〕
(認可外保育施設の 0 歳児に加え、1~2 歳児保育及び土曜日の延長保育を支援)
- ・私立幼稚園の預かり保育等への支援 50,576 千円〔48,070 千円(+2,506 千円)〕
- ・放課後等の子どもの安全で健やかな居場所づくりの推進
(放課後児童クラブ 5 箇所増設、放課後子ども教室 20 箇所増設)
166,137 千円〔163,992 千円(+2,145 千円)〕
- ・企業と連携した子育て支援の研究 2,500 千円〔0 千円(+2,500 千円)〕

経済の活性化(産業振興と雇用の創出)

● 望ましい勤労観や職業観を育てるキャリア教育の推進

- ・工業・農林業等に対する理解を深めるためのインターンシップの実施
(新たに高校生の農林業でのインターンシップを実施) 9,823 千円〔6,820 千円(+3,003 千円)〕

● 高校生の就職支援

- ・就職アドバイザーの配置及び就職希望の高校生を対象としたスキルアップ講座の開催
18,546 千円〔20,225 千円(△1,679 千円)〕
※ 就職アドバイザー(H19 7 人 → H20 7 人)

● ニートやひきこもり等の悩みを抱える青少年の自立支援対策

こうち若者サポートステーションによる社会的自立支援と教育機関やジョブカフェこうち、ハローワークと連携した学びなおしの機会の提供や就労支援の実施 17,703 千円〔8,700 千円(+9,003 千円)〕

県民の安全・安心の確保に向けた地域の防犯、防災の基礎づくり

① 南海地震対策

- ・学校施設の耐震化
 - ※ 県立(H19 10 校 → H20 11 校) 129,573 千円〔58,746 千円(+70,827 千円)〕
 - 公立(H19 26 校 → H20 20 校) 109,882 千円〔122,204 千円(△12,322 千円)〕
 - 保幼(H19 3ヶ所 → H20 5ヶ所) 9,135 千円〔10,110 千円(△975 千円)〕

② 安全・安心なまちづくり

- ・地域ぐるみの学校安全体制の整備 28,249 千円〔22,600 千円(+5,649 千円)〕
※ スクールガードリーダー(H19 33 人 → H20 40 人)